



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月10日

上場会社名 互応化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4962 URL http://www.goo-chem.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤村 春輝
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 西川 憲一 TEL 0774-46-7777
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	5,508	2.0	553	0.6	647	0.1	620	△9.2
25年3月期第3四半期	5,401	2.1	550	27.4	647	38.5	683	141.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 757百万円 (△13.2%) 25年3月期第3四半期 872百万円 (329.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	93.54	—
25年3月期第3四半期	103.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	14,512	12,446	85.6
25年3月期	14,145	11,954	84.4

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 12,422百万円 25年3月期 11,933百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当20円 記念配当20円 (創立60周年)

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,310	2.1	835	12.5	925	6.2	800	△2.9	120.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期3Q	6,992,000株	25年3月期	6,992,000株
26年3月期3Q	361,515株	25年3月期	361,515株
26年3月期3Q	6,630,485株	25年3月期3Q	6,630,485株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見直し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、アジアで緩やかな景気拡大が見込まれる中、過剰投資是正の影響で中国経済が低迷いたしました。一方、米国経済は景気抑制要素はあるものの緩やかな回復基調が持続し、欧米経済も緩やかな回復基調ながら南欧諸国の内需低迷から低成長となりましたが、全体としては緩やかな回復基調となりました。

このような状況のもと、当社グループの主力分野でありますプリント配線板業界は、デジタル家電などの販売不振が続く一方、タッチパネル関連分野は順調に推移いたしました。また、もう一方の主力分野であります合繊織物業界も、在庫調整が一巡し国内外ともに順調に推移いたしました。

全体的に回復基調ながらもまだまだ国内外ともに厳しい状況が続く中、当社グループといたしましては、メーカーとして市場が求める、人が便利になる売れるモノ作りだけを考えるのではなく、人を豊かにするモノ作りを目指し、一人ひとりが主体性を持って考え、行動することを大切に「独自技術によるモノ作り」から高機能高付加価値製品を生み出すことにより、売上高と利益を確保することに努力してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,508百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は553百万円（同0.6%増）、経常利益は647百万円（同0.1%増）、四半期純利益は620百万円（同9.2%減）の増収減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(反応系製品)

反応系製品の中で繊維業界につきましては、在庫調整の一巡と円安により市場は回復傾向にあります。その中で当社グループは、国内は細番手を中心とした高機能織物が好調に推移し、海外におきましては中国や韓国市場が高付加価値織物を重視し、高機能織物の生産増加を背景に好調に推移いたしました。

化粧品業界につきましては、頭髮化粧品分野がナチュラル志向により需要が減少し、厳しい状況が続いております。また、シャンプー・コンディショナーは、ノンシリコンタイプが好調に推移しております。その中で当社グループは、シャンプー・コンディショナーで新規ユーザーの開拓に努め、新規採用が増加いたしました。市場の競争が激化し、売上は低迷いたしました。

製紙印刷関連業界につきましては、紙の光沢加工用ニスの市況は依然として低迷しておりますが、ダイレクトメーリング用UV圧着ニスにおきましては、景気の回復期待から広告需要の増加がみられつつあります。その中で当社グループは、環境対策関連製品として水性圧着ニスや、省エネルギーシステムに対応した高感度UVニスの開発に注力いたしました。売上は低迷いたしました。

その他工業用につきましては、水溶性ポリエステル樹脂が包装用フィルムや光学用フィルム、繊維加工剤などの用途に国内外ともに堅調に推移しております。

その結果、当セグメントの売上高は4,483百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益867百万円（同10.6%増）となりました。

(混合系製品)

混合系製品につきましては、プリント配線板業界がデジタル家電の継続した低迷により、当社グループもPCB用レジストインクの減少が続いております。その一方で、スマートフォンやタブレットなどは好調が続いており、当社グループにおきましてはタッチパネル用レジストの売上が増加いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は1,024百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益15百万円（同79.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は14,512百万円と前連結会計年度末に比べ、366百万円増加いたしました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ121百万円増加し9,953百万円となりました。これは、現金及び預金が66百万円減少いたしました。受取手形及び売掛金が53百万円増加したことや、たな卸資産が116百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ245百万円増加し4,559百万円となりました。これは、投資その他の資産が78百万円減少いたしました。有形固定資産が316百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は前連結会計年度末に比べ142百万円減少し1,527百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が68百万円増加いたしました。未払法人税等が220百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ17百万円増加し538百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末に比べ492百万円増加し12,446百万円となりました。これは、利益剰余金が355百万円増加したことや、その他の包括利益累計額が133百万円増加したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末から669百万円減少し1,662百万円となりました。

各キャッシュ・フローの概要は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は98百万円(前年同期比73.5%減)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益1,002百万円(同0.9%減)に対し、投資有価証券売却益362百万円(同7.2%減)及び法人税等の支払額553百万円(同163.8%増)等の資金減少要因があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は530百万円(前年同期は58百万円の増加)となりました。これは主として、定期預金の払戻による収入4,858百万円(前年同期比19.8%増)及び投資有価証券の売却による収入636百万円(同0.8%増)等の資金増加要因があったものの、定期預金の預入による支出5,559百万円(同22.0%増)及び有形固定資産の取得による支出448百万円(同543.2%増)等の資金減少要因があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は265百万円(前年同期比100.0%増)となりました。これは、配当金の支払額265百万円(同100.0%増)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間につきましては、概ね予想の範囲内で推移しておりますので業績予想の見直しは行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,590,175	6,523,252
受取手形及び売掛金	1,955,400	2,008,968
商品及び製品	549,277	567,061
仕掛品	223,370	254,254
原材料及び貯蔵品	411,631	479,215
繰延税金資産	83,048	42,884
その他	23,399	79,099
貸倒引当金	△4,513	△1,410
流動資産合計	9,831,788	9,953,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,754,572	3,775,121
減価償却累計額	△2,907,292	△2,964,267
建物及び構築物(純額)	847,280	810,854
機械装置及び運搬具	5,838,268	5,993,794
減価償却累計額	△5,536,491	△5,552,560
機械装置及び運搬具(純額)	301,776	441,234
工具、器具及び備品	869,501	892,331
減価償却累計額	△837,447	△839,983
工具、器具及び備品(純額)	32,053	52,348
土地	2,078,398	2,078,398
建設仮勘定	—	193,655
有形固定資産合計	3,259,508	3,576,491
無形固定資産		
のれん	124	—
その他	92,616	99,950
無形固定資産合計	92,740	99,950
投資その他の資産		
投資有価証券	849,039	704,064
従業員に対する長期貸付金	1,026	900
長期預金	—	100,000
繰延税金資産	90,272	61,704
その他	31,674	25,188
貸倒引当金	△10,501	△9,196
投資その他の資産合計	961,510	882,661
固定資産合計	4,313,759	4,559,102
資産合計	14,145,548	14,512,429

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	974,746	1,043,317
未払金	120,616	180,228
未払費用	11,582	1,898
未払法人税等	340,333	119,488
賞与引当金	111,698	57,472
役員賞与引当金	30,500	22,875
その他	80,296	101,943
流動負債合計	1,669,773	1,527,223
固定負債		
退職給付引当金	372,209	378,352
役員退職慰労引当金	149,220	160,247
固定負債合計	521,430	538,600
負債合計	2,191,203	2,065,823
純資産の部		
株主資本		
資本金	842,000	842,000
資本剰余金	827,990	827,990
利益剰余金	10,542,932	10,897,955
自己株式	△268,988	△268,988
株主資本合計	11,943,933	12,298,957
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,240	143,971
為替換算調整勘定	△64,386	△20,438
その他の包括利益累計額合計	△10,146	123,533
少数株主持分	20,557	24,114
純資産合計	11,954,345	12,446,605
負債純資産合計	14,145,548	14,512,429

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	5,401,919	5,508,283
売上原価	3,465,355	3,522,324
売上総利益	1,936,563	1,985,959
販売費及び一般管理費	1,386,349	1,432,611
営業利益	550,214	553,348
営業外収益		
受取利息	6,529	7,512
受取配当金	4,923	29,621
持分法による投資利益	45,236	—
為替差益	17,148	31,124
貸倒引当金戻入額	—	699
受取ロイヤリティー	20,153	43,041
その他	8,942	14,058
営業外収益合計	102,933	126,057
営業外費用		
売上割引	5,280	6,196
支払手数料	—	25,240
その他	712	466
営業外費用合計	5,992	31,903
経常利益	647,155	647,501
特別利益		
投資有価証券売却益	390,397	362,413
固定資産売却益	2,600	249
特別利益合計	392,998	362,662
特別損失		
減損損失	19,071	—
固定資産除却損	2,021	7,412
持分変動損失	7,139	—
特別損失合計	28,233	7,412
税金等調整前四半期純利益	1,011,920	1,002,751
法人税、住民税及び事業税	338,658	346,462
法人税等調整額	△11,129	35,046
法人税等合計	327,528	381,509
少数株主損益調整前四半期純利益	684,391	621,242
少数株主利益	1,004	999
四半期純利益	683,387	620,243
少数株主利益	1,004	999
少数株主損益調整前四半期純利益	684,391	621,242
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,524	89,731
為替換算調整勘定	△1,367	46,506
持分法適用会社に対する持分相当額	184,704	—
その他の包括利益合計	187,861	136,237
四半期包括利益	872,252	757,479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	871,323	753,922
少数株主に係る四半期包括利益	929	3,557

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,011,920	1,002,751
減価償却費	151,087	161,569
減損損失	19,071	—
のれん償却額	186	124
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,138	△5,301
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△58,214	△54,225
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	875	△7,625
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,495	5,084
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,844	11,026
受取利息及び受取配当金	△11,453	△37,133
為替差損益 (△は益)	△7,438	△12,834
持分法による投資損益 (△は益)	△45,236	—
持分変動損益 (△は益)	7,139	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△390,397	△362,413
有形固定資産売却損益 (△は益)	△2,600	△249
有形固定資産除却損	2,021	7,412
売上債権の増減額 (△は増加)	△75,034	△34,292
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,537	△104,602
仕入債務の増減額 (△は減少)	△117,473	59,593
未払消費税等の増減額 (△は減少)	37,962	△37,608
未払金の増減額 (△は減少)	29,088	34,706
未払費用の増減額 (△は減少)	△9,814	△11,050
その他	5,400	△86
小計	554,032	614,845
利息及び配当金の受取額	27,802	37,407
法人税等の支払額	△209,864	△553,580
営業活動によるキャッシュ・フロー	371,970	98,671
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△69,696	△448,288
有形固定資産の売却による収入	2,600	249
無形固定資産の取得による支出	—	△12,850
投資有価証券の取得による支出	△5,118	△5,360
投資有価証券の売却による収入	631,457	636,631
定期預金の預入による支出	△4,557,186	△5,559,465
定期預金の払戻による収入	4,056,303	4,858,686
貸付金の回収による収入	126	126
投資活動によるキャッシュ・フロー	58,485	△530,270
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△132,534	△265,064
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132,534	△265,064
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,315	27,461
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	305,237	△669,201
現金及び現金同等物の期首残高	1,644,831	2,331,488
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,950,068	1,662,286

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	反応系製品	混合系製品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,415,672	986,247	5,401,919	—	5,401,919
セグメント間の内部売上高又は振替高	31,339	—	31,339	△31,339	—
計	4,447,012	986,247	5,433,259	△31,339	5,401,919
セグメント利益	784,676	76,847	861,523	△311,309	550,214

(注) 1. セグメント利益の調整額△311,309千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	反応系製品	混合系製品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,483,940	1,024,343	5,508,283	—	5,508,283
セグメント間の内部売上高又は振替高	191,934	—	191,934	△191,934	—
計	4,675,874	1,024,343	5,700,218	△191,934	5,508,283
セグメント利益	867,846	15,487	883,333	△329,985	553,348

(注) 1. セグメント利益の調整額△329,985千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。